

新型コロナウイルス第7波にともなう院内クラスターの発生について（第1報）

社会医療法人財団佐野メディカルセンター

佐野市民病院 病院長 村田宜夫

日頃、当院の運営にご理解とご協力いただき誠にありがとうございます。

当院の急性期病棟（B2棟）において、7月19日に入院患者2名、職員3名の新型コロナウイルス感染が発生しました。また、7月20日には濃厚接触者の検査で職員3名の陽性が判明し、安足健康福祉センターにてクラスターと認定されました。

感染経路等につきましては、関係機関と連携の下、調査・精査を行っており、更なる感染拡大防止に着手しています。

当該病棟は、当面の間、新規入院を停止するなど入院機能を縮小しますが、他の病棟は通常通りの運用を続けます。また、外来診療、救急診療、健診センターおよび各種の予約検査も通常通りの業務を続けます。

地域の皆様には、ご心配とご不便をおかけしますが、今後、クラスターの早期収束に向けて職員一同全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を願いいたします。